

箕島学区まちづくり推進委員会

委員長 檀上 靖典

（問合せ先） 084-953-0412（箕島公民館）

## ●地域まちづくり推進事業●

### 事業内容

- (1) 家庭教育講座（コンサート）（12月3日）
- (2) 子ども広場（8月～2月）
- (3) 資料館整備（通年）
- (4) シルバースクール（小学校周辺清掃活動）（8月25日・3月29日）
- (5) 夏まつり盆踊り大会（8月10日）
- (6) 伝統文化継承（10月～11月）
- (7) 箕島ふるさとまつり（11月17日）
- (8) 三世代交流（とんどまつり）（1月13日）
- (9) コミュニティ育成（公園整備・町内一斉清掃）（通年）
- (10) まちづくり推進委員会運営事業（通年）
- (11) 公衆衛生推進事業（環境整備）（通年）
- (12) 防火・防災・防犯対策（11月24日防災訓練，2月1日・2月2日イノシシ対策）
- (13) 高齢者地域活動推進（元気広場）（通年）
- (14) 地域福祉活動推進（グラウンドゴルフ・ミニ松竹梅・料理教室）（7月～2月）



【子ども広場】



【箕島ふるさとまつり】



【高齢者地域活動推進】

### 成果

地域福祉活動などの行事を通して、各種団体や地域住民の協働による自主的・主体的な活動を実施することで、地域の課題解決や地域の活性化を図るための意識を高めることができた。

### 課題

行事の参加者が固定しないよう、今まで以上に多くの住民の参加を促進し、地域の活性化につながるよう広報活動を取組む必要がある。

# 箕島学区を住みよいまちにするために

## イノシシ対策をしました！

箕島学区では、イノシシ対策として箕島の山を囲い、イノシシの生活圏を狭める事により、人との住み分けと生息数の調整をしていくことを目的に実施しており、2019年度は3年計画最後の年となりました。

計画していた3年間で全て囲うことはできなかったため、関係自治会や市との調整が必要ですが、できれば次年度も続けて設置作業を実施し計画を完了させたいと思っています。

イノシシ作業は、柵を設置してからしんどい作業が始まります。イノシシは生きるために餌を求めて活動範囲を少しでも広げようと、夜な夜な動き回り、いつも通る道（獣道）に柵があると、力尽くで必死にこじ開けようとしますので、地盤が軟らかい所や締め付けが弱い所等は、下を掘ったりワイヤーメッシュをへし曲げたりしています。

箕島をイノシシ天国にしないためには、限られた柵の中にイノシシを囲うことによって、餌不足による出生数を減少させる方法が一番効果的だと言われていますが、そのためには日頃の点検と補修は欠かせませんし、長期間の取組が必要となりますので各自治会の献身的な対応とみんなの力で続けていきたいと思っています。



【2月1日・2日の2日間で道路作りと柵の設置作業を行いました。】